

米内沢地区において、人と農地の問題解決のため決定された人・農地プランについて更新したので、下記のとおり公表する。

令和 3年 3月 18日

北秋田市長 津谷 永光

記

1. 対象地区

北秋田市米内沢地区

2. 更新年月日

令和3年3月18日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

(1) 経営体数

法人	31	経営体
個人	10	経営体
集落営農（任意組織）	9	組織

(2) 農地の集積面積

627.5 ha（区域内の農地面積 896.1 ha、集積率 70.0%）

4. 今後の地域農業の在り方

平成28年度に完成した本城地区の圃場整備により2法人が設立し、水稻直播栽培を導入。農業機械の効率的利用と低コスト化により、余剰労働力を市の重点作物等の新規作物等（山の芋、きゅうり、枝豆、キャベツ）の生産及び6次産業化をすすめる。また、1法人は、遊休農地となりうる農地の解消などによって畑作栽培の規模拡大を図る。

事業を活用して新たに菌床しいたけの生産に取組み、経営の安定化と農地の有効活用を図る。